北信地域障がい福祉自立支援協議会 議事録

部会名

第2回 そだちネットワーク部会

開催日時 2025年7月29日(火)

15:30~17:00

参加者所属機関名等 飯山養護学校・北信保健福祉事務所・中野市・飯山市・山ノ内町・木島平村
野沢温泉村・栄村・事務局(北信圏域総合相談支援センター)

本日のテーマ、課題等

(1) 全体共有 (2)各WGでの検討

会議内容

(1)全体共有

【飯山養護学校からの報告】

- ・第1回飯山養護学校特別支援教育連携協議会(6/9)について
「つながる」を生かし、各ステージ・分野での情報や支援を共有し、その子にとって最適な支援を考えていく。
参加者同士が語り合う機会を設けた。
- ・第1回地域特別支援教育研修会(5/13)について
特別支援教育に関わる教職員の専門職の向上・地域の支援力のアップを目的とし開催された。
- ・第2回地域研修会について
校長・教頭・特支担任のほか通常学級の先生方も含め、地域の学校の対象者を広げている。

【北信保健福祉事務所 健康づくり支援課からの報告】

- ・母子保健支援関係者研修会(7/4)について
- ・愛着形成と小児の感染症について 講師:北信総合病院 蜂谷医師
- ・発達障がい診療関係者連絡会(7/24)についての報告(北信保健福祉事務所)
「発達障害等(診断を問わず)を抱える母への支援」に四天王寺大学看護学部の上野教授
- ・研修案内 9月11日(木)13:15~「問題解決しない事例検討会 in 飯山」開催予定

【自立支援協議会より他部会の報告】 ※詳細は自立支援協議会ホームページ参照

- ・サービス向上部会(児童発達支援ネットワーク)
障害児福祉サービス事業所の一覧表を作成中。送迎体制に関する検討など。
- ・重心・医ケア部会(親の会)
親の会「ほくしん・といろの会」を年2回開催予定であり、第1回を9月11日に実施。

【発達障がい支援フォーラム実行委員会より(事務局)】

- ・昨年度、制作した支援者用研修動画の啓発方法と、保護者向けの作成について今年度は検討予定。

【児童養護施設いいやまからの施設紹介】

入所と一時保護の子を別に過ごせる空間をつくった。家庭養育が原則のため、県全体での保護児は大幅に減少しており、実情に応じて定員は41名→36名に減。

(2)ワーキンググループ活動

●柱1:子どもの支援 WG

目的:子どもが適切な支援を受ける事で、その子らしさを発揮できる

副学籍について以下について話し合った。

- ① 説明の方法やタイミング
- ②現在の登録者数
- ③ 実際にどのように行っているか(付き添い、学校との相談等)
- ④課題と感ずること
- ⑤市町村の役割

●柱2:家族の支援 WG

目的:家族がその子のいいところも苦手な所もありのままに受け入れて子育てができる

『過保護・過干渉』の研修内容を深めた。

啓発の場や方法についてのアイデア出しを行った。

乳幼児健診の場では時間的に難しいとのことで、他の機会について検討(研修会・座談会・動画配信等)。

本当に聞いてほしいご家庭にどう届けるかが、今後の大きな検討課題である。

●柱3:ネットワーク充実 WG

目的:子どもと親が安心して生活するために、支援者が繋がってチームを作る事ができるツールづくり

義務教育終了後、大変になってきて相談があっても、繋がりのないところからだと難しい。

高校選択が適していたか、中学の進路選択から介入できるとよい。

テーマに焦点をあてた形での連絡先一覧の作成も1つの方向性になるか今後検討予定。

【今後の部会開催の予定】

- ・第3回 令和7年 9月18日(木)
- ・第4回 令和7年 12月9日(火)
- ・第5回 令和8年 2月18日(水)